

市民アンケート調査の実施について

1. 調査対象

【対象抽出方法】

- ・平成 24 年 7 月現在の住民基本台帳から抽出
- ・年齢、性別、居住地域ごとにサンプル数平準化
 - 年齢：10 歳階級ごと（20～79 歳）
 - 居住地域：行政区分の 16 地区別
 - 抽出数：約 3,000 人

2. 調査方法

- ・郵送による発送及び回収

3. 調査予定期間

- ・8月9日（木）発送～8月24日（金）

4. 調査内容の構成

- ・各設問カテゴリーごとに住宅政策に関する評価と期待について確認する

I. あなたの属性、家族構成などについて

II. 現在のお住まいについて

2. 現在の住宅の状況
3. 現在の住まいの満足度

III. 今後の住まいについて

4. 住まいの継続意向
5. 個々の住宅に対する住宅政策について

IV. 特定テーマに関する設問

◇ライフステージに応じた住まいの施策について

6. ライフステージに応じた住機能
7. 高齢期の住まいの意向
8. ライフステージに応じた住まいの施策

◇街なか居住について

9. 街なか居住意向
10. 街なか居住推進に必要な施策

◇空き家の活用について

11. 近隣の空き家状況
12. 空き家対策に必要な施策

V. まちづくりとの連携施策などについて

13. まちづくりやコミュニティづくりに関連した施策

自由意見

住宅・住環境に関する市民アンケート調査

～宇都宮市住生活基本計画の改定に向けて～

この調査は、宇都宮市が今後の住宅政策を検討するために実施するものです。
 社会情勢の変化が大きく進むことが予測されるなか、宇都宮市が抱える住宅や住環境に対する考え方やニーズを的確に把握し、計画に反映したいと考えておりますのでアンケートへのご協力をお願いいたします。

◇ご回答の方法

- 本アンケートは無記名式です。ご回答は本調査票に直接ご記入いただき、返信用封筒に入れて郵送でご返送ください。
- ご回答の内容は統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

◇ご回答の期限

平成24年8月24日（金）までに、郵便ポストへご投函ください。

◇お問い合わせ先

調査についてご不明な点、質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。
 宇都宮市 建設部 住宅課 住宅計画グループ（担当：和田・鈴木）
 電話 028-632-2552（住宅課直通）

◇本調査票の設問構成

I. あなたの属性、家族構成などについて

II. 現在のお住まいについて

2. 現在の住宅の状況
3. 現在の住まいの満足度

III. 今後の住まいについて

4. 住まいの継続意向
5. 個々の住宅に対する住宅政策について

IV. 特定テーマに関する設問

◇ライフステージに応じた住まいの施策について

6. ライフステージに応じた住機能
7. 高齢期の住まいの意向
8. ライフステージに応じた住まいの施策

◇街なか居住について

9. 街なか居住意向
10. 街なか居住推進に必要な施策

◇空き家の活用について

11. 近隣の空き家状況
12. 空き家対策に必要な施策

V. まちづくりとの連携施策などについて

13. まちづくりやコミュニティづくりに関連した施策

自由意見

■ 1. あなたの属性、家族構成などについて

【問1】 あなた自身のことや家族の住まいについて当てはまるものに○をつけてください。

(1) あなたの性別 (1つに○)	1. 男 2. 女
(2) あなたの年齢をご記入 ください(1つに○)	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60~64歳 6. 65~69歳 7. 70歳以上
(3) あなたのお住まいの町 丁をご記入ください (直接記入)	宇都宮市(_____) 例1:(旭1丁目) 例2:(宝木本町)
(4) 同居している家族の人数 と構成についてお教え ください。 (イは1つに○)	ア 家族の人数(ご自分も含む) _____ 人
	イ 1. 夫婦のみ 5. 夫婦と子供と親 2. 夫婦と子供 6. 兄弟姉妹 3. 夫婦とその親 7. 単身 4. 父親または母親と子供 8. その他(_____)
	ウ 家族のうち65歳以上の人数 _____ 人
	エ 家族のうち15歳未満の人数 _____ 人
(5) 自家用車は持っていますか? (1つに○)	1. 家庭で自家用車を2台以上所有している 2. 家庭で自家用車を1台所有している 3. 複数世帯で自家用車を共有している 4. 自家用車は所有していない
(6) 最寄りのバス停か駅までの 徒歩での所要時間 (1つに○)	1. 5分以内 4. 30分以内 2. 10分以内 6. 30分以上 3. 20分以内
(7) 同居されているご家族 全員の年収合計をお教え ください(1つに○)	1. 200万円未満 4. 600~800万円未満 2. 200~400万円未満 5. 800~1,000万円未満 3. 400~600万円未満 6. 1,000万円以上

■II. 現在のお住まいについて

【問2】現在、どのような住宅にお住まいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 持ち家（マンション）
- 3 公営住宅（市営・県営）
- 4 公的賃貸住宅（公社等）
- 5 民営借家（一戸建て）
- 6 民営借家（1，2階建てまで）
- 7 民営借家（3階建て以上）
- 8 社宅・寮・官舎
- 9 その他（ _____ ）

問2で1又は2の「持ち家」を選択した方にうかがいます

【問2-1】現在のお住まいが建築されたのはいつ頃ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 昭和45年以前 | 4 平成3～12年 | 7 わからない |
| 2 昭和46～55年 | 5 平成13～17年 | |
| 3 昭和56～平成2年 | 6 平成18年以降 | |

【問2-2】現在の住宅をリフォームしたこと（増改築、耐震工事、バリアフリー工事など）はありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1 ある | 2 ない | ⇒【問3】へお進みください |
|------|------|---------------|

【問2-3】リフォームをされた理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 住宅が狭い又は間取りが悪いから
- 2 住宅や設備が古いから
- 3 子どもの成長や誕生、親との同居など、家族増加のため
- 4 子どもの独立など、家族減少のため
- 5 バリアフリー化のため
- 6 耐震性を確保するため
- 7 その他（ _____ ）

【問2-4】どのようなリフォームをされましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 耐震化等災害に強くする工事 | 5 バリアフリー工事（手すりの設置／段差解消等） |
| 2 太陽光発電の導入 | 6 宅地内の緑化／外構工事 |
| 3 耐久性の向上・長寿命化工事 | 7 防犯工事（設備機器類の設置） |
| 4 高効率給湯器や省エネルギー機器の導入 | 8 その他（ _____ ） |

【問2-5】へ

⇒【問3】にお進みください

【問3】へ

■Ⅲ. 今後の住まいについて

【問4】 今後も現在の住宅に引き続きお住まいになる予定ですか。 あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 1 いずれ転居する予定 | ⇒【問4-1】にお進みください |
| 2 いずれ今の建物を建替えや増改築をして住み続ける予定 | ⇒【問4-4】にお進みください |
| 3 このまま住み続ける予定 | ⇒【問4-6】にお進みください |
| 4 わからない | ⇒【問5】にお進みください |

問4で「1 いずれ転居する予定」を選択した方にうかがいます

【問4-1】 その理由は何ですか。 あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 住宅が狭いから | 9 転勤・転職・就学の都合のため |
| 2 住宅が古いから | 10 結婚・独立のため |
| 3 設備が悪いから | 11 親や子と同居のため |
| 4 周辺環境が悪いから | 12 親や子と近くに住むため |
| 5 家賃やローンが高いから | 13 家や土地を相続するため |
| 6 通勤・通学に不便だから | 14 子の誕生や成長のため |
| 7 日常の買物等が不便だから | 15 高齢期になり日常生活が不安だから |
| 8 持ち家が欲しいから | 16 その他 () |

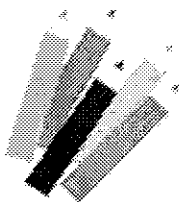
【問4-2】 将来はどのような住宅に住みたいですか。 あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 5 民営借家（3階建て以上） |
| 2 持ち家（マンション） | 6 社宅・寮・官舎 |
| 3 民営借家（一戸建て） | 7 公営住宅等（市営・県営・公社等） |
| 4 民営借家（1, 2階建てまで） | 8 その他 () |

【問4-3】 転居先を選ぶ際に重視することは何ですか。 あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1 住宅の広さ | 7 日常の買い物等の便利さ |
| 2 住宅の新しさ | 8 児童福祉や教育環境の充実 |
| 3 設備の充実度、新しさ | 9 高齢者福祉や医療、生活支援サービスの充実 |
| 4 周辺環境の良さ | 10 住みなれた場所であること |
| 5 適度な家賃・費用 | 11 地域イメージや土地柄 |
| 6 通勤・通学の便利さ | 12 その他 () |

⇒【問5】にお進みください



問4で「2 いずれ今の建物を建替えや増改築をして住み続ける予定」を選択した方にうかがいます

【問4-4】建替えや増改築を考えている理由は何ですか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- 1 住宅が狭い又は間取りが悪いから
- 2 住宅や設備が古く環境性能が悪いから
- 3 子どもの成長や誕生・親との同居など、家族数増加のため
- 4 子どもの独立など、家族減少のため
- 5 手すりの設置や段差をなくすなど、バリアフリー化のため
- 6 耐震性を確保するため
- 7 その他 (_____)

【問4-5】建替えや増改築を行う際に、次のどの取り組みならば対応してもよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 耐震化・災害に強い住宅 | 6 高齢期に対応したバリアフリー住宅 |
| 2 太陽光発電や太陽熱の利用 | 7 住宅性能表示制度の利用* |
| 3 高効率給湯器など省エネ設備の導入 | 8 宅地内の緑化 |
| 4 リサイクルした住宅建材の利用 | 9 防犯性の高い外構（常夜灯、防犯設備の導入） |
| 5 高耐久・長寿命化住宅 | 10 その他 (_____) |

※住宅性能表示制度：住宅の性能を統一されたルールで比較できるように表示することを定めた制度です。この制度を利用した評価書付きの家には、住宅ローンに金利優遇や地震保険の割引などが適用され、住宅売却時には価格が下がりにくいという数々のメリットもあります。

⇒【問5】にお進みください

問4で「3 このまま住み続ける予定」を選択した方にうかがいます

【問4-6】その理由は何ですか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1 住宅に満足しているから | 8 仕事の都合上現在の住まいを離れられないから |
| 2 周りの環境に満足しているから | 9 実家や親族の家に近いから |
| 3 通勤通学に便利だから | 10 家を持ちたいが土地や資金的な見込みが立たないから |
| 4 日常の買い物などに便利だから | 11 住み替え費用の見込みが立たないから |
| 5 保育や教育環境が充実しているから | 12 他の借家に移ると家賃が高くなるから |
| 6 住み慣れた場所だから | 13 その他 (_____) |
| 7 地域イメージや土地柄が良いから | |

⇒【問5】にお進みください

【問5】今後、宇都宮市が取り組むべき住宅の機能・性能の向上推進策のうち、特に力を入れるべきと思われる項目は何ですか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- 1 災害に対する住宅の安全性に配慮した耐震改修・建替えの推進など
- 2 省エネルギーなど環境に配慮した住宅の改修・建替えの推進など
- 3 高齢者や障がい者などが自立して生活できる住宅バリアフリー化の促進
- 4 敷地や住宅床面積の広さの確保、住宅の居住水準の改善
- 5 マンションなど共同住宅を維持管理するための活動の支援
- 6 宇都宮らしい自然素材の利用などに配慮した住宅の普及促進
- 7 住まいに関する住宅相談や情報提供の充実
- 8 その他 (_____)

■IV. 特定テーマに関する設問

◇ライフステージに応じた住まいの施策について

【問6】ライフステージに応じた居住するために必要な機能について伺います。それぞれの人生の段階においてどのような居住地に住みたいとお考えですか。下の表からあなたのお考えに、あてはまるものを各項目ごとに1つ選んで○をつけてください。
 ここで「中心市街地（街なか）」とはJR宇都宮駅と東武宇都宮駅の間、北は栃木県庁、南は市役所あたりまでの範囲の市街地と考えます。なお、ご回答にあたっては、自分にあてはまらない人生の段階においても、自分の場合を想像し、全ての段階でお答えください。

	独身期（子育て期前）				子育て期				高齢期（65歳以上）			
	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
①それぞれの時期に住みたい場所（各ライフステージごとに1つずつ○）	1 中心市街地（街なか）	2 中心市街地以外の鉄道駅周辺	3 1,2以外の既成市街地	4 郊外の田園地域	1 中心市街地（街なか）	2 中心市街地以外の鉄道駅周辺	3 1,2以外の既成市街地	4 郊外の田園地域	1 中心市街地（街なか）	2 中心市街地以外の鉄道駅周辺	3 1,2以外の既成市街地	4 郊外の田園地域
②上記を選んだ理由（各ライフステージごとにあてはまるもの全てに○）	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()	1 日常の買い物便利 2 医療・福祉施設等への利便性 3 公共交通機関などが利用しやすい（通勤／通学にも便利） 4 散策や散歩に適した場所がある、自然・みどりの豊かさ 5 文化・教養・スポーツ施設への利便性 6 住み慣れた場所である 7 教育環境の良さ 8 その他 ()
③それぞれの時期に必要な住まいの機能	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
ア 住宅の広さ・間取り	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
イ 日当たり・風通し	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
ウ 手すり設置や段差解消など	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
エ 安全性や遮音性などの住宅の居住性能	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4

各ライフステージとも、ご回答ください

【問7】あなたが万が一介護が必要となって自分だけで生活できなくなった場合、どのように暮らしたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 家族の世話で自宅で生活したい
- 2 別居している家族と同居して生活したい
- 3 老人ホームなどの施設で生活したい
- 4 福祉サービスや近所の協力でできるだけ自宅で生活したい
- 5 その他 (_____)

【問8】今後、ライフステージに合わせて多くの人が、安心して暮らすためには、市はどのような住宅施策を重視するべきだと思いますか。特に重要な施策について、それぞれ2つまで○をつけてください。

①子育て期

- 1 子育て世帯向けの優良な民間住宅の整備促進
- 2 子育て世帯に向けた住宅取得や適正な住宅への住み替え促進策
- 3 二世帯同居や近居に向けた住宅建設奨励、民間住宅入居支援
- 4 子育て施設・サービスと住宅施策の連携による子育てしやすい環境の整備
- 5 中堅所得者向けの借家や優良な住宅地の供給
- 6 子育て期の住まいに関する住宅相談や情報提供の充実
- 7 その他 (_____)

②高齢期

- 1 高齢単身者向けなどの社会ニーズに応じた民間住宅の整備促進
- 2 高齢や障がいなど身体状況に応じて適切な生活支援サービスを利用できる環境の確保
- 3 高齢者向け住戸などへの円滑な入居や住み替えの実現
- 4 ケアハウスやグループホームなど的高齢者向けのサービス付き住戸の充実
- 5 高齢者や障がい者の住宅相談や情報提供の充実
- 6 住宅に困窮している高齢者や障がい者等の公的住宅への入居を優先・優遇する
- 7 市営住宅など公的住宅の供給戸数の確保と質の向上
- 8 その他 (_____)

◇街なか居住について

【問9】中心市街地（街なか）への居住について、あなたはどうか考えですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|------------------|
| 1 既に、中心市街地（街なか）に住んでいる | ⇒ 【問10】にお進みください |
| 2 中心市街地（街なか）に住みたい、将来的に考えたい | ⇒ 【問9-1】にお進みください |
| 3 中心市街地（街なか）に住みたいが現実には難しいと思う | ⇒ 【問9-2】にお進みください |
| 4 中心市街地（街なか）に住みたくない | ⇒ 【問9-2】にお進みください |
| 5 よく分からない | ⇒ 【問10】にお進みください |
| 6 その他 (_____) | |

【問9-1】問9で「2 いずれ、中心市街地（街なか）に住みたい」とお答えの方にはうかがいます。
街なかに住みたいと思う理由は何ですか。あてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1 職場や学校が近い、通勤・通学が便利 | 7 保育所などの子育て支援施設が充実している |
| 2 公共交通の利便性が高い | 8 小学校、中学校などの教育環境がよい |
| 3 商店街や大型商業施設などがあり、
買い物などが便利 | 9 散策路や公園がある |
| 4 市役所などの公共施設がある | 10 高齢者向けなどの住みやすい住戸が選べる |
| 5 文化・教養・スポーツ施設がある | 11 親や子との同居や近居が実現できる |
| 6 病院や福祉施設がある | 12 市の助成制度(若年夫婦世帯家賃補助などがある) |
| | 13 その他 () |

【問9-2】問9で「3 中心市街地（街なか）に住みたいが現実には難しいと思う」又は「4 中心市街地（街なか）に住みたくない」とお答えの方にはうかがいます。街なかに住みたいが困難又は住みたくないと思う理由は何ですか。あてはまるもの2つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1 職場や学校が遠くなる、通勤・通学が不便 | 8 子供の遊び場や自然が少ない |
| 2 買い物をする場所が少ない | 9 保育所などの子育て支援施設が少ない |
| 3 物件や家賃が高い | 10 自家用車の利便が不便 |
| 4 文化・教養・スポーツ施設が少ない | 11 マンションなどに住むことに抵抗がある |
| 5 適切な広さの住宅がない | 12 既に住宅を所有しているため移転は現実的でない |
| 6 道路や周囲の音がうるさい | 13 その他 () |
| 7 落ち着いた住環境で暮らしたい | |

【問10】中心市街地（街なか）居住を進めるために効果的だと思われる施策はなんですか。
あてはまるもの2つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 商店街の活性化による街なかのにぎわい向上 |
| 2 老朽化した賃貸マンションのリフォーム支援 |
| 3 老朽化したマンションの建て替え補助 |
| 4 高齢者向け住宅の供給支援 |
| 5 老朽密集市街地を取り壊して新たに集合住宅等を建設する事業の推進 |
| 6 コレクティブハウス*1など新たな住まい方に応じた多様な住宅の供給支援 |
| 7 コーポラティブ住宅*2などコミュニティ形成と一体となった住宅供給の推進 |
| 8 空き事務所ビルを居住用建物に改造（用途変更）する取り組み |
| 9 借り主の家賃負担を軽減するための支援（家賃補助等） |
| 10 持家取得に関する支援（住宅取得補助・住宅ローン利子補給等） |
| 11 その他 () |

※1 コレクティブハウス：複数家族の個々の住空間のほか、共同で家事や育児ができる共用空間のある集合住宅。
高齢者・共働き夫婦・単身者などが共に暮らすことで、家事の負担を軽減し、より豊かな交流を可能にするとされる住居形態。

※2 コーポラティブ住宅：家を建てたいと考えている者が集まり、自ら居住するための組合を結成し、協同して事業計画を進め、土地の取得、建設の設計、工事発注、その他の業務を行い、住宅を取得し、管理していく方式の集合住宅

◇空き家の活用について

【問11】 あなたがお住まいのご近所で空き家（住宅）はありますか。 あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 ない | ⇒ 【問12】にお進みください |
| 2 数軒ある（1～4軒） | ⇒ 【問11-1】にお進みください |
| 3 かなりある（5軒以上） | ⇒ 【問11-1】にお進みください |
| 4 わからない | ⇒ 【問12】にお進みください |

【問11-1】 問11で「2 数軒ある」「3 かなりある（5軒以上）」とお答えの方にうかがいます。
あなたが思いつく範囲で、ご近所の空き家の状況やあなたが感じている問題等について あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 きちんと手入れをすれば、人が住めそうである
- 2 大雨や台風などの災害等が起きたとき、建築物の破損の危険がある
- 3 老朽化がいちじるしく、倒壊の危険がある
- 4 不法侵入や放火等の防犯上の危険を感じる
- 5 雑草や樹木が生い茂っている
- 6 地域の景観上問題がある
- 7 ごみなどが散乱している、またはごみなどが不法投棄されている
- 8 悪臭被害や、蚊・ハエ・野良猫等の害虫害獣が発生している
- 9 その他（ _____ ）



【問12】現在、全国各地で空き家（住宅）に関する問題の解決に向けて、以下のような施策が取り組まれています。あなたが宇都宮市でも効果的だと思う施策についてあてはまるもの2つまでに○をつけてください。

- 1 空き家の所有者、管理者の連絡先の登録制度
→例：災害時、家屋の損壊時などの際に円滑に所有者に連絡できるよう登録し、併せて空き家管理のための事業者等の情報を提供する仕組みなどをあわせて持つ。
- 2 「空き家バンク」による空き家の活用促進のための情報整備
→例：空き家の賃貸、売却を希望する所有者から物件の提供を求め、必要な人が容易に情報を手に入れることができるようにする。
- 3 住宅リフォームの支援
→例：耐震化補強工事や借り手が付きやすい改修工事を行うためのアドバイザー等を派遣する制度。工事を行う際の補助金を支給する制度を持つ場合もある。
- 4 郊外住宅団地等の再生、入居者層の住み替え支援
→例：高齢者が所有する住宅を若年層に貸し、その賃貸費用で自身は高齢者用住宅・施設等に同居できるよう需要と供給を結びつけるサービスや、家賃を施設の費用にあてる仕組み。
- 5 取り壊し費用の補助
→例：取り壊し費用の目処が立たずに放置されている住宅の除却を進めるため、老朽化し危険な空き家住宅の除却を行う者に、その除却費の一部を補助する。
- 6 所有者が管理しきれない空き家等の公有地化制度
→例：所有者が管理しきれない空き家について、市や関連団体に寄付もしくは低価格で行政等に売却できる制度（市が自ら空き家を解体して更地化し、売却又は狭い道路の拡幅や町内会の公園、駐車場などに公共活用できるようにする）
- 7 空き家の適正な管理に向けた条例等の制定
→例：老朽・危険空き家を適切に管理しない所有者等に対し、解体、修繕、手入れ等について、市が指導・助言・勧告等を行うことができるようにする条例。勧告等に従わない場合は氏名の公表などの罰則を定めることも考えられる。併せて、管理業者の斡旋や除草機の貸与等を行う仕組みなどを設け、所有者が空き家を管理しやすくするための施策を行っている都市もある。
- 8 その他（ _____ ）

■V. その他の住環境施策などについて

【問13】地域のまちづくりやコミュニティ形成とともに取り組む住環境や住まいづくりの取り組みについて、あなたが特に重要だと思う項目について、あてはまるもの2つに○をつけてください。

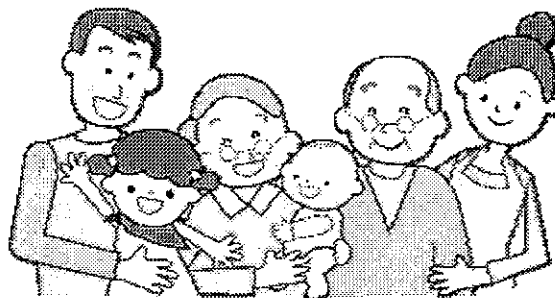
- 1 火災・地震・水害などに対する安全な市街地の整備
- 2 地域における防犯対策の推進
- 3 高齢者等が住みやすい住宅情報等の提供
- 4 住まいと住環境に関するセミナー講座等の開催
- 5 地域コミュニティの形成や地域まちづくり活動の支援
- 6 住宅・住環境づくりに積極的に取り組むまちづくり団体への支援
- 7 緑地、オープンスペースの確保や緑地等を結ぶ回遊散策路の整備
- 8 ごみ出しなど、ご近所での生活マナーへ向上への啓発
- 9 宇都宮らしい街並み・景観整備の推進
- 10 その他（ _____ ）

■自由意見

最後に、住宅や住環境に関するご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

記入の終わったアンケート票は、同封の返信用封筒に入れて、
平成24年8月24日（金）までにポストに投函してください。



住宅関連事業者等ヒアリング調査実施(案)

■目的

住宅関連事業者等ヒアリング調査は、一般住宅や高齢者住宅等の供給等に関わる事業者ヒアリングすることで、本市の市場動向、購入者・利用者ニーズ等を明らかにすることを目的とする。

■実施時期

平成24年8月～9月

■ヒアリング対象及び候補

前回は、住宅供給に関わる仲介事業者や開発事業者に対してヒアリングを実施したが、今回は、特定テーマの一つである住宅セーフティネットに関する需要動向を探るため、高齢者施設に関する事業者もヒアリング対象に加える。

以上の方針から、市内の住宅供給や高齢者住宅等の実情に詳しい団体、事業者を対象とし、下記の候補から5～10団体・事業者を選定のうえ実施する。

住宅供給	高齢者等の住宅セーフティネット
<ul style="list-style-type: none"> ●住宅供給全般 ●まちなかにおける住宅供給 ●郊外部における住宅供給 <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県住宅協会、栃木県宅建協会宇都宮支部、地元不動産業者、地元デベロッパー等 	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅セーフティネット・保障制度全般 <ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市社会福祉協議会、(財)高齢者住宅財団 ●高齢者住宅の供給、サービス提供 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス付き高齢者向け住宅登録事業者等
<ul style="list-style-type: none"> ●住宅供給・セーフティネット共通〈公的住宅の供給と公的住宅におけるセーフティネット〉 <ul style="list-style-type: none"> ・UR都市機構、栃木県住宅供給公社 	

■ヒアリング項目

ヒアリングにおいては、下記の事項を把握することを想定する。(対象によって尋ねることは組替えることを想定)

住宅供給	高齢者等の住宅セーフティネット
<ul style="list-style-type: none"> ●全般・動向 <ul style="list-style-type: none"> ・近年の住宅の供給動向(地域、戸数、価格帯、年齢層、住宅のタイプ等) ・まちなかにおける住宅需要、市民ニーズ ●利便性 <ul style="list-style-type: none"> ・生活利便性や交通利便性に対する購入者の考え方 ・子育て施設、医療施設に対する市民ニーズ ●ストック、安全・安心 <ul style="list-style-type: none"> ・中古住宅、リフォームに対する市民ニーズ ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後供給したい住宅のタイプ、地域等 ・市の住宅政策に対する期待・要望 	<ul style="list-style-type: none"> ●全般・動向 <ul style="list-style-type: none"> ・近年の高齢者住宅等の供給動向(地域、戸数、利用料、入居者等) ・運営する高齢者住宅の概要(開設の経緯、入居者の平均像、主なサービス内容、利用料金) ●住宅セーフティネットの課題・ニーズ <ul style="list-style-type: none"> ・住宅確保要配慮者が住宅を確保するために苦慮すること ・高齢者住宅においてニーズの高いサービス ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・市の住宅政策に対する期待・要望